

令和5年度第2回仙北地域協議会会議録

令和5年7月28日

仙北地域協議会

令和5年度第2回仙北地域協議会会議録

目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
■協議	9
■その他	10
■閉会	11
■署名	11

令和5年度 第2回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和5年7月28日（金） 午後2時00分

■会 場：仙北支所 大会議室

■出席委員：7名

加藤和浩、小松彩香、佐々木千秋、須田綾子
須田和久、田村雅史、吉田和博

■欠席委員：7名

伊藤歩美、小松利也、佐藤尚、佐藤立哉
鈴木弘、風登若子、室谷裕子

■出席職員：8名

佐々木博喜（仙北支所長） 伊藤優子（市民サービス課長）
渋谷 亘（農林建設課長） 田村和 大（仙北公民館主任）
碓谷真澄（地域活性化推進室副主幹）
草 薨 友也（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 報告
 - (1) 令和5年度地域協議会の開催日程について
 - (2) 仙北地域振興計画の進捗状況について
 - (3) 地域枠予算事業における地域協議会の役割について
 - (4) 令和5年度地域枠予算執行状況について
- 6 協議
 - (1) 令和5年度仙北地域の未来（あす）を語る会について
- 7 その他
- 8 閉会

(午後 2 時 0 0 分 開会)

○草薨地域活性化推進室副主幹 (以下「草薨副主幹」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和 5 年度第 2 回仙北地域協議会を始めさせていただきます。はじめに佐々木会長よりごあいさつをお願いいたします。

○佐々木会長 (以下「会長」と表記)

皆さん、こんにちは。今日は、お暑いところお集まりいただきましてありがとうございます。いろいろとご多忙で出席委員の方が少ないですが、開催となりましたので本日もよろしく願いいたします。7 月の中旬に大雨の影響で幸い仙北地域には大きな被害がなかったのですが、役所の皆さんには対策本部を立ち上げたり、避難所を開設したりと速やかに行っていただきありがとうございました。雨が落ち着いたと思ったら猛暑が始まりまして、毎日暑いですがけれども体調にお気を付けてお過ごしください。仙北地域の嬉しい話題といえば、私の母校でもある横堀小学校の野球スポーツ少年団のマイティーノース、北の力持ちっていう意味ですがけれども、全県大会で優勝して 8 月の下旬に全国大会へ出場するというので、練習も頑張っていましたので、全国でも頑張っていたかと思えます。今日も話題がたくさんあると思いますので、少人数での開催となりましたが、忌憚のない意見を皆さまからお聞かせいただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

○草薨副主幹

ありがとうございました。次に佐々木支所長がご挨拶を申し上げます。

○佐々木支所長 (以下「支所長」と表記)

皆さま、こんにちは。おつかれさまでございます。本日は、ご多忙の中、そしてとてもお暑い中、第 2 回仙北地域協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。先日の大雨では、秋田市や北秋地区などで甚大な被害があり、大仙市においても協和、西仙北地域など主に西部地区で床上浸水などの被害が確認されております。仙北地域では、丸子川や川口川の急激な増水が心配されましたが、幸い大きな被害がなく過ごせたところがありました。話題が変わりますが、7 月 1 日から仙北ふれあい体育館北側に完成した東北最大級となる多目的人工芝グラウンド・ソーラーが供用開始しております。日曜日には、オープニングフェスティバルが開催され WBC で日本代表を率いた栗山英樹さんのトークショーなどで賑わったところでありました。仙北地域に新たな大仙市の顔となるような施設ができたものと実感しているところでもあります。さて、前回会議の 5 月から早いもので 2 ヶ月が経ち、地域枠予算で予定されている事業など順調に実施されてきております。本日の案件であります。報告としまして、前回ご確認のありました今年度の協議会開催予定時期、平成 28 年度からスタートしております仙北地域振興計画の昨年度進捗状況、地

域枠予算事業における本協議会の役割そして、今年度の地域枠予算の執行状況の4点であります。また、協議といたしましては、例年11月頃に開催しております仙北地域の未来を語る会について、開催時期やテーマなどについてご意見を賜りたく、ご協議をいただくこととしております。本日の案件につきまして、よろしくご審議いただけますようお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては条例の規定に基づきまして佐々木会長にお願いいたします。

○会長

それでは、会議を始めます。

本日、伊藤歩美委員、小松利也委員、佐藤尚委員、佐藤立哉委員、鈴木弘委員、風登若子委員、室谷裕子委員より欠席の届け出がござっておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。次に会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、小松彩香委員と須田綾子委員にお願いいたします。それでは、議事を進めてまいります。（1）の「令和5年度仙北地域協議会の開催日程について」事務局より説明をお願いいたします。

○草薙副主幹

【資料1に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。大丈夫でしょうか。協議会の開催は余裕をもっている感じですので、いろいろご多忙かと思えますけれども、できるだけ出席していただきたいと思えます。それでは、（2）の「仙北地域の進行計画の進捗状況について」事務局より説明をお願いいたします。

○碓谷地域活性化推進室副主幹（以下「碓谷副主幹」と表記）

【資料2に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

○田村副会長（以下「副会長」と表記）

5ページの真山公園の観桜会復活に向けた組織づくりと実現というところですが、それを望む場合、真山公園の桜の整備が不可欠だと思いますが、そこをなんとか地域枠予算で整備できないものかなと、シルバー人材センターであやめ園側はやっていますが、傾斜があるところはやっていないので、真山公園で観桜会をする場合は、整備が必要だと思います。今年度は、払田柵跡の南門で桜のライトアップを行ったのですが、それはそれで良かったと思いますが、真山公園の桜の整備について予算に組み込んでいただければいいのではないかと思います。

○渋谷農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

桜の整備があまり進んでいないということで、公園管理といたしましては桜の剪定まではシルバー人材センターに委託していないので、草刈りとごみ拾い等を委託しております。桜の剪定となれば専門的な知識も必要になってくると思いますので、折れてしまっている部分については、処分したりしていますけれども剪定まではなかなか進んでおられない状況です。今回、桜のライトアップも払田柵跡で行いまして、真山公園の桜の整備が進んでいないことも要因かと思しますので桜の剪定について検討課題としてまいりたいと思います。

○会長

はい。よろしく願いいたします。例えばですけれども、街を歩いていて気になったところを写真で撮って画像を送付できるようなものはあるのでしょうか。

○支所長

道路の陥没などについてはあります。

○会長

一時停止の看板が日に焼けていて見えにくくなっている場所が車を運転しているとあるので、そういうのはどういうところに相談したらいいのでしょうか。

○伊藤市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

市民サービス課へご相談いただければと思います。

○会長

分かりました。その他に何かご意見ありますか。

○吉田和博委員

地域振興計画ですが、今年度で8年目ということで、そろそろ費用対効果とか精査の時期がきていると思いますが、ここら辺をどのようにして精査して今後につなげていくのか。

10年の10年間でビジョンを示しているいろいろな事業を進めて行くと思うんですが、突発的なものが出てきたりすると思うので、10年間ビジョンでやっていくのは大変なような気がします。大仙市ではどのように考えているものですか。

○支所長

こちらの地域振興計画ですけれども、10年間の計画で先ほど説明しましたように仙北地域版となりまして、本体は大仙市全体の計画になりますので、大仙市で計画を立てるとい話を進める中で仙北地域の内容で策定したものになります。市の計画の中には5年間のものもありますが、振興計画については、次も10年間の計画なるのではないかと考えております。また、成果とか費用対効果については、今、報告いたしましたように事業について成果の出ているもの出ていないものをそれぞれの課で進捗確認をしながら、その中で次期計画に含めるものもあれば目標を達成したのものについては、そこで終了となるものもありますし、次の段階へというものもあるかと思いますが、具体的なやり方については、今、お答え出来かねることもあるんですが、このような方向で進むと思います。

○吉田和博委員

ありがとうございます。資料のほうで観光振興って結構うたわれていて、今年、本郷家で藤井棋士がきて将棋を指すという話も聞いていますし、ここにせっかく池田氏庭園もあるので花火だけではなく、そういったことを企画していただければ地域間の交流も盛んになると思うのでそこを上手く使っていただければなと思いました。

○会長

他にご意見のある委員の方いらっしゃいますか。

○須田和久委員

今、吉田さんから池田氏庭園を活用して観光客の誘致を積極的に進めてはどうかというお話しでした。池田氏顕彰会もいろいろイベントとか計画してお客さんをどうやって呼び込もうかとか考えていますけれども、なかなか難しいです。実際、運営するのは文化財課であって顕彰会はフォローしていくという立場なのですが、県外からお客さんをお呼びしているんですが、文化財課は史跡を残そうというのがあって、あまり観光のほうには力を入れていないので、他のところでは毎年新しいポスターを作って全県に配布したりしていますが、なかなかお金の関係もあってイベントとかができていません。顕彰会のほうもお金とかいただいてイベントはやってはいますが、PRが下手なんですね。秋田、大館、本荘とかからいろいろなお客さんが来ても、こんなにいい施設があるのを知らなかったと話されます。もう少しまくやればもっとお客さんがきてくると思っています。しかし、文化財課のほうでも予算があると思いますので、難しいなと思っています。私も顕彰会に入って10年位なりまして、マンネリ化してきていて何か新しい企画も考えていきたいなと思っています。内小友にある佐藤家も重要文化財に指定されましたし、本

郷家、古四王神社とか観光施設がいっぱいありますので、そうした施設で連携しながら観光ルートを作っていければなと思っています。

○会長

そうなんです。なかなかPRってどの分野でもちょっと課題があるなって思うんですけども、顕彰会の須田委員にはその中で感じていることを発信していただきたいなと思っています。この中にマスコットキャラクターを活用した各種イベントのPRってありますけれども、仙北地域には柵磨呂くんっていうかわいいマスコットキャラクターがいるんですけども、例えば池田氏庭園に柵磨呂くんを登場させて子ども達と触れ合うっていうことは今までありましたか。

○須田和久委員

1、2回位はやったことはあります。

○会長

そうですね。子どもってこういうのが好きなので、そういうのどうかなと思ったり、あと、史跡の里づくり委員会で払田の柵が建っていた場所に旗立てをするんですけども、子ども達が最初に集まるところに柵磨呂くんを登場させるとか少しできたらいいなって思っているんですけども、小松彩香委員は柵磨呂くんを見たことはありますか。

○小松彩香委員

ないです。

○会長

そうですね。他の地域でマスコットキャラクターってありますか。

○支所長

何人かはいます。

○会長

以前、子ども達にグッズありましたよね。文房具とかバッチとか、あれは協議会のほうで予算使って作ったのでしょうか。

○草薙副主幹

あれは、地域枠予算を活用させていただいて作ったものです。

○会長

もし、よろしかったら子ども達にそういった物で定期的に柵磨呂くんをPRしてみたら

いかがでしょうか。

○支所長

今年、彩夏せんぼくとふるさと会には柵磨呂くんを連れていく予定となっています。

○会長

そうですか。よかったです。暑いので無理のない範囲でお願いしたいと思います。

この振興計画ですが、ご家庭に帰ったあとでも気づいたことがあれば、この協議会で発信していただきたいと思います。

それでは、(3)の「地域枠予算事業における地域協議会の役割について」と(4)の「令和5年度地域枠予算執行状況について」を合わせて事務局より説明をお願いいたします。

○草薙副主幹

【資料3及び資料4に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。ただいまのご説明につきましてご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

すみません。今年度、地域枠予算の事業は、まだ募集をしているということですか。

○草薙副主幹

そうです。

○副会長

いつもより申請が少ない気がしますけれども。

○草薙副主幹

予算要求段階で要望があった事業で、まだ申請が来ていないものもありますので、今後申請書が提出されるものもあります。昨年度並みの申請件数になるかと思っております。新規の事業につきましては、ご相談いただければと思います。

○会長

一応、協議会では決定した事業の報告を受けるってことに見直しされたってことですね。

○草薙副主幹

以前は、協議会で全部審議していましたが、地域枠予算の審議にかなりの時間を費やし

ていましたので、現在は基本的にガイドラインに沿っていけば交付決定をしています、事業内容について確認したいことや改善案が意見として出た場合には、協議会からの意見として申請者へお伝えして事業を進めていただくような形になっています。

○会長

委員の方々も何かアイデアがあればご検討いただきたいと思います。

○吉田和博委員

地域枠予算って国のお金が入っているんじゃないかと大仙市のお金でやっているのでは会計検査とかはないってことですか。

○支所長

国の予算は入っておらないので、ガイドラインにそったものであれば交付決定しているものです。

○吉田和博委員

ありがとうございました。

○会長

他にご意見大丈夫でしょうか。

○小松彩香委員

9番のサタデーキッズパークって毎週土曜日にふれあい文化センターの1室を開放してとあるんですが、平日に部屋を開放してイベントとか子ども達に部屋を開放していることはありますか。

○田村仙北公民館主任（以下「田村主任」と表記）

平日は一般の利用者さんもいらっしゃいますので、子ども達に開放している部屋は用意していません。

○小松彩香委員

私、子どもがいて2歳なんですけど、保育園に入れてなくて、たまたま保育園に入れなかったって人が周りに2、3人いるんですけども、遊ばせる場所が家以外にないよねって話をしていて、大仙市内に何件かまるこのひろばとか児童館とかあるって聞くんですけども、なかなか行く機会もなくて、暑すぎたり、雨が降っていると外でも遊ばせられないし、家の中でも限界があるよねってなります。もし、空いているのであれば、ちょっと開放してくれたり、そんなに豪華な大きいものじゃなくてもいいんですけども、おもちゃとか児童館ほど充実していなくてもいいんですけど、ちょっとお出かけっていう場所が

選択肢があるとうれしいなど。これは小学生が対象の事業かなとは思いますが、もう少し小さい子向けのものが近くにあればうれしなと思いました。

○会長

まるこのひろばっていうのは、大曲ですね。

○小松彩香委員

そうですね。あと中仙と西仙北にもあるって聞いたんですけども、ちょっと遠くて、中仙とか大曲だと近いかもしれないですけども西仙北地域だと少し遠いかなと。

○支所長

サタデーキッズパークは、小松委員がおっしゃるように土曜日の午前中にふれあい文化センターのシルバーホールでやっておりまして、未就学児の方も親御さんと一緒に来てくださいましたおもちゃもありますので、それで遊んでいただけるようなスペースになっています。しかし、土曜日の午前中と時間は限られている状況です。あとは、まるこのひろばで、大曲の大花都市再生住宅のところにあるのと仙北図書館については、絨毯敷きの絵本コーナーもありますので、親子で絵本を見たりといったことはできると思います。

○小松彩香委員

図書館だと静かな感じがするので、なかなか2歳児を連れて行けるかなって思うところもあります。行ってもいい施設とか場所があればそういうところをもう少し知れたらうれしなと思います。

○会長

他にございませんか。そうしましたら、協議の(1)「令和5年度仙北地域の未来(あす)を語る会について」事務局より説明お願いいたします。

○草薙副主幹

【資料5に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。皆さまからご意見を伺っていきたくと思いますが、こちら年1回の大きい行事になりまして、今年はどういったテーマで、開催時期などご意見ありましたらお願いいたします。

○副会長

テーマとして先ほど話にも出ましたが、PRが下手だという意見もありましたので平成30年にやっている地域の魅力発信という同じテーマでもいいのかと思います。平成29年度も令和3年度も同じテーマでやっていますが、結構よかったと思います。発表する子ども達が変わるので考え方も変わるので前回と今回の発表を比べられるし、子ども達の意識がどのように変わっているかも見ることができるので。より身近なテーマでやってもらいたいと個人的には思います。

○須田和久委員

11月はふるさと会もあるので、そこに重ならないようにしていただきたいと思います。テーマなんですが、今まで参加した中で1番印象に残っているのが、あきた舞子の水野社長から来ていただいて講演していただいたのがすごく印象に残っています。あと、シェアビレッジの武田さんの講演が印象に残っています。また、中学生が立派に発言をして、よく考えているなど感心しました。ただ、毎回毎回、中学生を巻き込んでいいのかなどというのもあると思うので。

○会長

前にもなかなかテーマが決まらなくて持ち帰って後日提出ということもありました。また、本日は欠席の委員も多いのでそういった形だとどうかなと思いますけれども、昨年度も提出した意見を事務局で取りまとめていただいてという形でしたのでそうしてもらえたいと思います。

○支所長

そうしましたら、委員の皆さまからの意見を集約して次回の地域協議会にテーマを示せばなと思います。

○会長

それでは、この未来を語る会については事務局さんにご難儀をおかけしますが、委員の方に調査票を配布していただいて9月に審議していく形でお願いしたいと思います。それでは、最後に最近気になっていることあればご発言いただければと思います。

○加藤和浩委員

少し戻るかもしれないですけども、高齢化になってきていて車の運転に関して、市でも乗り合いタクシーとかやっているんですけども内容をみるとなかなか使いづらいような感じがしています。例えば仙北から大曲の街中はいいけど仙北地域内はダメとなっていて、これってすごく使いづらいと思います。例えば上野田から大曲の病院に行くのは使えるけど、上野田から仙北地域の後藤医院へは使えないという構造ですので、そういうのを市の方で利用促進とか言ってはいるんですけども、使いにくい構造にしてしまっていると思います。やはり高齢者、特に一人暮らしとかになってくると足の問題って結構

大変だなと思いました。

○市民サービス課長

事業者と協議をしたんですが、仙北地域の乗り合いタクシーは大曲タクシーさんと契約しているので、大曲タクシーさんを利用することになるのですが、羽後交通のバスも走っていますし、他のタクシー会社さんもあるので、民間の事業者を圧迫してしまうということもあって、そういうバランスもありますので、そういった短い距離は公共交通ではなく、ご自分で「のりのりきっぷ」などを利用して個人でタクシーなどを利用してくださいという感じになっています。

○会長

いろいろな兼ね合いもあると思いますのでね。それでは、予定していた時間を過ぎてしまいましたが、本日の議題は全て終了いたしました。これをもちまして令和5年度第2回仙北地域協議会を閉会いたします。皆さまお疲れ様でした。

(午後3時34分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

小松 彩香

須田 綾子
